

2014.02.15発行

2014  
2月  
第47号

かい 海 公民館報 よう 陽



祝 海陽町成人式



# 平成26年 海陽町成人式 ~新たな決意を胸に119名が大人の仲間入り~

1月2日(木)、海南文化館ホールにおいて平成26年海陽町成人式が開かれました。

今年成人を迎えるのは、男子58名、女子61名、計119名でした。

式典では、西本教育委員長、五軒家町長をはじめたくさんの温かい祝福の言葉を頂いた後、記念品が手渡され、成人を代表して祖川昌也さんがお礼の言葉を述べ、その後服部桂子さん、登井真子さん、金山拓也さんが将来への抱負を述べました。



西川晶子さん 長江悠太さん

## 新成人代表謝辞



祖川昌也さん

皆さん明けましておめでとうございます。

本日は、成人式を迎えた私達の新たな門出のために、このように盛大な式典を開催して頂き本当に有難うございます。また、町長様をはじめ、来賓の皆様から心温まるご祝辞を頂きまして、新成人を代表しまして心より感謝申し上げます。

こうして私達が大事無く成人式を迎えることができるのは両親をはじめ、周囲の方々の多くの支えと小さい頃より私達と共にある海陽町の誇る海や山といった雄大な自然によって健やかな心と体が育まれてきたお陰です。

本日の成人式を機に一人一人が成人としての自覚と責任感を持って、それぞれの希望ある夢に向かって努力していきたいと思えます。

まだまだ未熟な点がたくさんありますが、地元にも少しでも恩返しができる様に頑張りますので、これからも末永く、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

簡単ではございますが、これを持って新成人代表のお礼の言葉とさせていただきます。

本日は本当にありがとうございます。

あけましておめでとうございます。本日は、成人を迎えた私たちのために、このよう



海南地区 服部桂子さん

## 将来への抱負



晴れ着で出席の皆さん

な盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。中学卒業までの時間を共に過ごした仲間と再会することができ、共有した懐かしい思い出が蘇ってきます。

今、この場で、一人一人が二十一年間の日々を思い出していることでしょうか。私とその日々を振り返るとき、まず思い浮かべるのは、必ずしも笑顔で満ち溢れた時間とは限りません。しかし今となっては、これまでの出来事の全てが、二十歳の自分を形作っていると受け入れることが出来ます。それと同時に、家族、友達、恩師など支えてくれた方々への感謝の気持ち溢れてきます。二十年生きたからこそ、自分がどれだけ周りの人に助けられているか、感じる事が出来るはずですよ。

この日を迎えた私たちは、二十歳の門出に胸を躍らせる一方で、それぞれが社会への関わり方を決めていかなければなりません。私はまだ学生ですが、既に職を全うしている友人も多くいます。働くことで社会を支えている友人のことを尊敬しながら

私も、自らの役割を考えなければならぬ時が来たとき身が引き締まる思いです。

私たちにはそれぞれの人生があり、未来があります。隣にいる友人と私の道は全く異なりませんが、決して優劣はありません。これから先、思い描く理想になかなか届かず、周囲の人間と生きていくにあたり、落ち込み、涙を流すこともたくさんあるでしょう。しかし、自らの人生をしっかりと踏みしめていく強い心を持ちたいです。懸命に生きるということがどれだけ大切なことか、私たちは分っています。



祝辞を聞いている様子

ことを二十歳の抱負とさせて頂きます。

最後になりましたが、父、母をはじめ支えて下さる皆様方に、伝えきれない感謝の気持ちを送ります。ありがとうございます。故郷に戻り、中学の校庭に、皆で植えた辛夷（こぶし）の樹を見るたびに、新たな成長を感じる事が出来るよう日々努めて参ります。この町で生まれたことに誇りを持ち、自分らしい人生を送る



海部地区 登井真子さん

今日は、成人を向かえた私たちの門出に際し、このような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。海陽町長様をはじめご来賓の方々に

心温まるお祝いと激励の言葉を賜り誠にありがとうございます。また、ご臨席いただいた皆様にも厚くお礼申し上げます。

私たちは二十歳という大きな節目を迎え、大変な誇りと喜びを感じる一方でこれからの社会を担っていかねばいけないという重大な責任も感じております。私たちの中には、職に従事している者もいれば、学業に励んでいる者もおり、それぞれが今日の成人式を迎えた重みをかみしめ、この場に臨んでいると思います。

私は、旧海部町で生まれ育ち、現在では大学で栄養学を学んでいます。将来は家庭科教員になるか、企業で栄養に携わる職に就きたいと考えており、世のため人のために貢献することのできる社会人になりたいと思います。そのためには自分自身をよく理解し、自ら物事を考え、「己を信じ精進せよ」という言葉を胸に将来への道を切り開いていきたいと考えています。

最後に、本日も列席いただきましたご来賓の皆様、並びに主催者の皆様に重ねてお礼申し上げます。

げます。成人式を迎える事ができたのも、今まで私たちを支えてくださった地域の方々や先生方、家族、私たちに関わって頂いた皆様の励ましとご指導があったからです。このことを忘れず、これから社会人としての自覚を待ち、生活していきたいと思えます。

ご清聴ありがとうございます。



記念撮影をまえに!



宋喰地区  
かなやま たぐや  
金山拓也さん

本日は、私たちのためにこのような式を開催していただき、ありがとうございます。幼い頃から過ごしてきたこの海陽町で、仲間と共に成人式を迎えられたことを大変嬉しく思います。

今、二十歳という大きな節目を迎え、今まで以上に責任のある言動をして歩んでいかなければならないと思っています。

私は、ここ海陽町で、高校を卒業まで家族・友人・先生方・地域の方々に支えられ、過ごしてきました。

現在は、海陽町を離れ社会人として働いています。日々働く中で、色々な事を経験し、学び得ています。時には失敗をすることもあり、心が折れそうになります。そんなときに支えてくれる家族・友人・上司がいます。私を支えてくれる方々に日々感

謝の気持ちでいっぱいです。この感謝の気持ちを忘れず持ち、自分自身がそういった存在になりたいと思っています。長期休暇があると帰省しますが、この町には美しい海・山などの自然、温暖な気候、人々の温かい心など誇れるところがたくさんあり、何年経っても私の故郷はここで、大好きな町です。こういった環



イケメンの皆さん

境で培ったものを大切にしていきたいと思っています。私たちは、成人になりましたが、社会から見ればまだまだ未熟者でぶつかる壁も多いかと思えます。しかし、全ての経験を自分のものにし、失敗を恐れず常にチャレンジ精神を持ち、後悔しないように何事にも全力で取り組んでいきたいと思えます。海陽町に帰ってくれば「おかえり」と迎えてくれる家族、温かく見守って下さる地域の方々、そして、この海陽町で共に育ってきた最高の仲間、全てが私の「宝物」です。

この繋がりを大切にし、誰からも信頼され、周りに気を配ることのできる社会人を目標に日々元氣



幸せな笑顔いっぱい...

ハツラツと努力し成長していきます。最後に、ここ海陽町が将来も変わらず在ることを願います。本日は誠にありがとうございます。

2014年(平成26年)海陽町成人者名簿 (敬称略)

海南地区

東 如美 畦内 喬也 池田 菜々 池田 勇祐 生月 理奈 井崎 志保 出井 明水 伊吹 優紀 岩崎 亮比呂 浦西 志緒 江崎 有梨沙 大塚 勇志 岡川 彩乃 岡田 高輝 貝塚 一仁 片岡 沙紀 門田 真実 金山 拳斗

川畑 翔斗 川淵 光司 北上 愛子 桑村 亜矢子 越田 昇悟 酒井 美由貴 佐川 博志 佐川 亮 佐藤 花奈穂 島川 準司 杉村 真 武田 未結 多田 曉智 坪根 ひかり 寺下 康平 徳村 迪也 戸田 俊介 中内 幸太 中江 悠太 長江 悠太 中田 勇気

長濱 奈樹 西谷 雄太 西野 雅 西山 晶子 二宮 大輔 乃一 輝明 乃一 咲 服部 桂子 演田 栄一郎 原田 ひとみ 藤枝 慧 古本 真衣 本田 菜緒 前田 悟之 松岡 愛 松島 優 丸岡 由記子 丸澤 亜加音 丸澤 哲矢 丸本 翔馬

海部地区

宮川 堯之 宮本 一憲 森啓 憲 山内 か都美 山上 りな 山崎 空美 山下 茉桜 山本 真将 山本 央 山本 穂 吉田 里穂 榎詰 雄平 榎川 慎太郎 亀川 慎美 日下 侑美 近藤 咲恵 左海 璃生 柴田 さおり 柴田 隆平 祖川 昌也 立田 雅之

穴喰地区

谷佳 博 登井 真子 中西 由香 中西 佐和子 福本 真代 前川 結衣子 山田 希望 山本 秀香 阿津 英理菜 上田 聖 戎田 直人 戎田 龍ノ介 大黒 亜希子 藤川 桐人 前田 拓也 前田 優也 片岡 朱里 金山 拓也 喜多 大介 久保 さくら 公文 彩子 酒井 由紀

重田 明日翔 芝原 彩香 島崎 仁也 高嶋 将進 竹森 謙 谷口 結衣子 樽井 佑実 津野 桃里 中内 拓司 中島 成美 中村 城治 西原 夏紀 濱田 祐輝 坂東 辰弥 戎田 龍ノ介 大黒 亜希子 藤川 桐人 前田 拓也 前田 優也 片岡 朱里 金山 拓也 喜多 大介 久保 さくら 公文 彩子 酒井 由紀

# 第8回海陽町新春ふれあい駅伝

1月19日(日) 於：蛇王運動公園

今年は天候にも恵まれ、91チーム(『1部』小学生男子33チーム、小学生女子11チーム、中・高校生女子8チーム、オープン1チーム・『2部』中高校生男子18チーム、一般19チーム、オープン1チーム)が参加して開催されました。

1区・5区は2.5km、2区・4区は、2km、3区は1.5kmでそれぞれ日頃の練習の成果を競い合いました。

選手の皆さん、お世話して下さったスタッフの皆さん、お疲れ様でした。

※各部門ごとの成績、及び個人成績は次のとおりです。



第1部 元気にスタートを切りました!!

## 【団体表彰】

### ○ 小学生男子の部



	チーム名	タイム
第1位	相生クラブ A	42:22
第2位	牟岐若潮クラブOB-Aチーム	43:03
第3位	海南ホーンズ男子 A	43:24



### ○ 小学生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	海南ホーンズ女子 A	46:34
第2位	海部 J V C	46:48
第3位	尖岬ミニバスケットボールクラブ女子 A	48:33

### ○ 中・高生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	ドラゴンボール	39:12
第2位	牟岐中	43:02
第3位	海陽中アタッカーズ	44:07



緊張の選手宣誓!!

### ○ 中・高生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	日和佐中学校駅伝部 A	36:52
第2位	牟岐 A	38:10
第3位	由岐中野球部 K	38:27

### ○ 一般の部

	チーム名	タイム
第1位	大塚製菓カロリーメイツ(チョコ)	36:52
第2位	FunFc おとな	39:34
第3位	南阿波サンラインRC ㊤	40:50

【区間賞】



○ 小学生男子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	日和佐パロonzA	永本守琉	9:17
第2区	牟岐若潮クラブOB-Aチーム	大前 遼	7:56
第3区	相生クラブA	森本隼生	6:01
第4区	海南ホーンズ男子A	多田陸大	8:04
第5区	海南ホーンズ男子A	佐藤泰輝	10:00



○ 小学生女子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	海南ホーンズ女子A	北川智尋	9:50
第2区	海部 J V C	杉本佳穂	8:47
第3区	海部 J V C	岸 一弥	6:39
第4区	海南ホーンズ女子A	海部円香	9:01
第5区	由岐スポ陸上クラブB	戎井真優	10:19

○ 中・高生男子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	日和佐中学校駅伝部A	浅田好誠	8:06
第2区	日和佐中学校駅伝部A	篠原維吹	7:16
第3区	由岐中野球部K	片矢俊輔	4:41
第4区	日和佐中学校駅伝部A	岡本 雄	7:26
第5区	チーム海陽中	中川真人	8:25



○ 中・高生女子の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	海陽中アタッカーズ	溝内里紗	8:51
第2区	ドラゴンボール	相原佑有子	7:14
第3区	ドラゴンボール	柳口明佳里	6:01
第4区	ドラゴンボール	土壁理香	7:57
第5区	ドラゴンボール	多田朱里	9:06

○ 一般の部

	チーム名	氏名	タイム
第1区	Fun FC おとな	西澤 輝	8:21
第2区	Fun FC おとな	佐古山拓也	7:03
第3区	大塚製菓カロリーメイツ(チョコ)	田和 昂坪	5:23
第4区	海部小PTA Aチーム	山田和人	7:06
第5区	大塚製菓カロリーメイツ(チョコ)	中原友雅	7:43



身近なことから考える人権

「おもてなし」の心

「生まれながらにして肌の色や出身や宗教を理由に他人を憎む人は誰もいない。憎しみは後から学ぶものであり、もし憎しみを学ぶことができれば、愛することも教えられるはずだ。愛はその反対の感情よりも、人間の心にとって自然になじむものだから」

ーネルソン・マンデラー

人種差別の撤廃と人種を超えた融和という理想を訴えたアメリカの公民権運動の指導者キング牧師の有名な演説「I Have a Dream」(私には夢がある)からちょうど50年の昨年、南アフリカで初の黒人大統領となり、ノーベル平和賞も受賞したネルソン・マンデラ氏が亡くなりました。反アパルトヘイト闘争の指導者として、すべての人は生まれながらに平等であるという信念のもとに27年以上を獄中で過ごし、その生涯を差別撤廃のために捧げました。自らの「あるがまま」を受け入れ、偏見を持たず、不屈の精神と寛容な心を持った人

物として、世界の人権運動の象徴的存在でした。

マンデラ氏の人間としての大きさと偉大な足跡を偲びながら、私たち一人ひとりが「今、自分にできること」を問い続けていきたいと思っています。

記録的な猛暑、台風や集中豪雨による甚大な被害、ストーカーや児童虐待などの痛ましいニュースが相次いだ一方で、2020年東京オリンピック開催決定、徳島ヴォルティスJ1昇格決定、徳島インディゴソックスの総合優勝、東北楽天の日本一など、明るく笑顔になれるニュースもあつた2013年。そんな世相を反映する言葉として、昨年は「お・も・て・な・し」「今でしょ!」「じゃえじゃえ」「倍返し」が新語・流行語大賞に選ばれました。

「お・も・て・な・し」といえば、オリンピック招致活動の最終プレゼンで、滝川クリステルさんがフランス語でスピーチをする中で、祖先から受け継がれ、日本社会に根付く歓待の精神を、「思いやり」の精神として日本語で表現したもので、ワン

ガリ・マータイさんが環境問題を考える重要な概念として紹介した「もつたない」に続いて、今や日本の文化や美しい心を象徴する世界の共通語といえるかもしれません。

「おもてなし」は、「もてなし」に丁寧語の「お」を付けた言葉で、「もてなし」の語源は「モノを持つて成し遂げる」という意味だそうです。お客様に対する扱い、待遇のことで、「モノ」には目に見えるモノと目に見えないコトがあるといわれます。もう一つの語源は、「表裏なし」で、表裏のない「心」でお客様をお迎えするという意味になります。考え方や価値観も違う多様な人を自ら心を開き、対等な立場でそのまま受け入れるということ、誰もが互いの違いを認め合い、そのままを受け入れられる社会が「おもてなし」の心を実現した社会と言えるのでしょうか。

「おもてなし」といっても特別なことではなく、日々の暮らしの中でちよつとした気配りをしたり、日ごろの体験を通して身に付けた思いやりや優しさを、生活の中で実践したりすること、それは「おもてなし」という言葉に込められた「思いやり」の精神にも共通する心だと思えます。

相手の立場に立つ、という世界に通用する「おもてなし」は、身近なところから始められるように思います。家庭、職場、地域で、「おもてなし」の心を意識して行動することが、豊かな人間関係を築き、人として生きていく上でも大切なことではないでしょうか。

(社会教育指導員 谷崎 淑文)

3月21日は「国際人種差別撤廃デー」

1966年の国連総会で制定されました。1960年のこの日、南アフリカで人種隔離政策(アパルトヘイト)に反対するデモ行進に対して警官隊が発砲し、69人の犠牲者が出るという痛ましい事件がありました。この事件をきっかけに国連が人種差別に対する取り組みを始め、人種差別撤廃に向けて大きく動き出しました。この日は世界各地で人種差別撤廃を求める運動が行われています。

人種差別と言っても日本では見えにくいかもしれませんが、アイヌの人々に対する偏見や差別、最近では「ヘイトスピーチ」(民族や宗教などを理由に差別意識や偏見を抱き、激しい言葉で憎しみを表現すること)などが社会問題となっています。また、仕事や旅行などで外国との交流も多くなっており、私たちにとっても身近な問題です。



# 平成25年度 海陽町公民館大会

## テーマ：「つどい つながり きずなを深める公民館活動」

■ 10:00～開会

■ 13:00～

分館交流芸能大会

■ 10:30～パネルディスカッション

■ 16:30～終了予定

海陽町伝統行事について

中央祇園祭、大里八幡神社秋の例大祭、轟神社例大祭

■ 12:00～休憩

平成26年 **3月2日(日)**

阿波海南文化村 海南文化館ホールにて

※ 文化館口ピーにて、人権啓発パネル展も開催しています。

主催：海陽町公民館

後援：海陽町教育委員会



「おり紙教室」

「交通安全指導」



また、月に数回、「特別活動の時  
間」を特設し、押し花教室をはじめ、お手玉や折り紙、あやとりなどの昔ながらの遊びを学ぶもの、地域に伝わる伝統文化にふれるものなど、毎日の活動に変化をもたせ、友達と共に楽しく体験できる場としています。

穴喰ドリム館で実施されている放課後子ども教室が、平成25年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣賞を受賞いたしました。穴喰ドリム館では『地震・津波』被害対策に重点を置き、自分の命をしっかり守る、安全・安心な放課後子ども教室という部分が評価されました。

**文部科学大臣賞受賞！**  
【放課後子ども教室】  
**ドリムスクール**  
**鈴が峰**

穴喰ドリム館では放課後子ども教室が原則学校の授業日に合わせ、月曜日から金曜日までの週5日間実施しています。

運営は退職教員や教育委員会OBを含めた地域住民の方々を中心として、安全管理員4名、学習アドバイザー1名を常時教室に配置しています。

主な活動内容としては、学習アドバイザーの指導のもと、学習室で宿題等の学習に取り組み、学習が終了した児童から敷地内の空き教室や運動場において、遊びや読書、趣味、特技などに関した思い思いの活動に取り組んでいます。

**雪国スキー  
体験学習**  
12月21日~24日  
生涯学習講座

1夜行2泊4日で、岐阜県飛騨高山スキー場で町内の小中学生33名が参加して雪国スキー体験教室が実施されました。ウィンタースポーツの代表であるスキー実習をすることにより、スキーのレベルアップはもちろんのこと、異年齢の集団生活により社会性の向上を目指すことを目的として今年も計画しました。

普段は体験できない雪国でのスキー教室は、貴重な体験になったことと思います。



**参加者の声**

**突喰小学校5年 山下 祐玲加**

初めてスキーに行き、雪国体験をしました。バスに乗ったときから、わくわくして、ドキドキしました。うまくできるかなとちょっと心配しました。けど、ねている間にすぐ着いて「え、もう着いたん?」と言ってしまいました。着いて、すぐにスキーをしました。

初め、こわくて足がガクガクして、ふるえていました。二日目から、なれてきました。三日目の日に、急に先生が、「急なところに行くぞ」と言ったから、「えっ」と言ってしまいました。急な坂に行ったら、すごくこわかったです。「そこから下に、ずっと下りて行って」と言われて、同じ所を何回もすべりました。最後にパッチテストがあって五級合格しました。



うまく滑れるかな?



スキー板で歩くのは難しいなあ~

一番楽しかったのは、リフトを何回も乗ったことです。乗ってみたかったから乗れてうれしかったです。ご飯もおいしかったです。家に帰って五級合格したと言ったらすごくほめてくれました。スキーはすごくたのしかったです。行かせてくれてありがとうございました。幸せな日でした。

**海南小学校6年 乃一 愛美**

私は、今回の雪国体験は2回目でした。今回でうれしかったことは、教えてくれた先生が前と同じだったのでうれしかったです。あと2級が受かったことです。

自分では小回りや大回りが苦手だったので、受かるかどうかすごく不安だったけどギリギリ受かって良かったです。今回は、前とちがってすごく仲のいい友達はいませんでした。けど、同じ班の中学生の女の子がやさしくしてくれてすごくうれしかったです。ご飯を食べに行くときなどに呼んでくれたり、急な坂でスキー板をはく時に手伝ってくれたりすごくうれしかったです。私は、1班で小学生が一人だけだったのですごく不安だったけれど、呼んでくれたりしたので前より楽しかったです。来年も、行きたいと思いました。

**海陽中学校2年 森下 涼子**

私は、今回のスキー体験は2回目で、初日は1班としてやっていました。みんなについて行くのは難しかったけど、楽しくすべることができました。やっぱり1日目の時より急で速くすべれたのが上達したなと思いました。また、3級を合格するように、2日目は練習をしていました。大まわりがうまくでき、3日目のパッチテストは合格できました。次に行ける機会があったら2級にも挑戦してみたいです。



クリスマス会、だんらんのひととき!

# 生涯学習講座 親子で冬休み体験講座

## ＜生涯学習の趣旨＞

生涯学習は、健康で豊かな生活を営むことや、仕事に役立つ知識や技術を身につけて、いきがいのある充実した人生を過ごせるように、自分に適した手段や方法を選んで、生涯を通じて行う学習活動のことです。

## 木工で鉄脚のstuhlを作ろう！



◆今回の木工stूल作りでは、はじめて脚に鉄製の材料を使ってみました。天板は参加者の皆さんがそれぞれデザインを決めて製作しました。完成品はどれもスタイリッシュな出来栄でした。



安定も良く、なかなかしっかりしてます。

夏・秋に続いて第3弾として親子で冬休み体験講座が工芸館、三幸館（調理室）で実施されました。



うまくまざるかな？



デコレーションするといい感じです。



◆毎年、大変人気のある講座で応募者が多く定員をオーバーしました。はじめて参加いただいた皆さんは、リピーターの参加者の皆さんの手際の良さに感心されていました。また、講師の丸岡さんの指導のもと、素人とは思えない出来ばえに皆さんご満悦の様子でした。

## クリスマスケーキを作ろう！



みんなすごく真剣です！

※体験講座に参加されるにあたり、親子・お孫さんとおじいちゃん・友人同士・2人1組であれば、いろいろなパターンで参加できるよう対応いたしますので、お気軽に相談下さい。次回の講座をお楽しみに！



いいお正月が迎えられそうです。

## お正月門松を作ろう！

◆参加者はすべて地元材料を使用し手軽に製作できることにびっくりされています。完成品はこのとおり。自分で作った門松でお正月を迎える……。日頃何気なく通っていた玄関で足が止まるかも知れませぬ。

12月22日(日)

# 海部郡小学生バレーボール大会

祝!! 優勝おめでとう

穴喰小学校体育館

## ～海南バンビーズ～

優勝…海南バンビーズ  
準優勝…穴喰杉の子



※ 決勝を戦った2チームは、藍住町で開かれる、第11回徳島県スポーツ少年団バレーボール交流大会に出場します。

決勝	海南バンビーズ	2	-	0	穴喰杉の子
----	---------	---	---	---	-------

Aコート	試合順				
1試合目	海南バンビーズ	2	-	0	由岐JVC(B)
2試合目	海南バンビーズ	2	-	0	牟岐JVC
3試合目	牟岐JVC	2	-	0	由岐JVC(B)

Bコート	試合順				
1試合目	穴喰杉の子	2	-	0	日和佐JVC
2試合目	穴喰杉の子	2	-	0	由岐JVC(A)
3試合目	日和佐JVC	2	-	0	由岐JVC(A)

傷害保険 賠償責任保険 突然死葬祭費用保険

# スポーツ安全保険



対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間 平成26年4月1日午前0時から平成27年3月31日午後12時まで(申込受付は平成26年3月から)

加入区分・掛金・補償額 団体活動を行う5名以上の方々でご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年額掛金 (1人あたり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払総額(上限)	突然死葬祭 費用保険 支払総額(上限)
				死亡	後遺障害 (等級)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合計1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 身体・財物賠償 合計1事故5億500万円 ただし、身体賠償は1人1億500万円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の補償：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円		
大人 高校生以上 65歳以上の 方も加入 できます。 65歳以上 は別途加入可	文化・ボランティア・地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象外となります。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合計1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 ①自動車事故によって賠償責任 を負った場合は、補償の対象 外となります。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	スポーツ活動 ※区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体に1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年額掛金を適用します。加入後の加入者の入れ替え、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

## 公益財団法人 スポーツ安全協会 徳島県支部

〒770-0939 徳島市かちどき橋一丁目41番地 TEL088-655-3660 電話受付時間:午前9時30分～午後5時15分(土、日、祝日も除く)

保険の詳細内容、資料の請求は、<http://www.sportsanzen.org>

この広域はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約)に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会賠償責任特約(学校管理下外賠償)・突然死葬祭費用特約等)普通傷害保険、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任特約等)等面賠償責任特約及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外賠償)付補償特約(賠償責任特約)の概要についてご紹介したものです。ご加入の際は、必ず「スポーツ安全保険のあらし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

(引受幹事保険会社)  
東京海上日動火災保険株式会社(振込口座: 公債第2部公債第1課  
TEL 03-3515-4133(平日9:00~17:00)  
(共同引受保険会社(平成26年4月予定))  
あいあいこっせー(有限) 共栄火災 豊住ジャパン 大同火災 東京海上日動  
日新火災 日本損害保険 富士火災 三井住友海上  
※25年12月現在 0792-1304-6132(5)201312  
1701-1304-8132(4)201311

問い合わせ先: 海陽町教育委員会(社会体育担当) TEL73-3100

# 特別講話 「海部郷土史60年」

平成25年11月16日(土)に海陽町立博物館エントランスロビーにおいて、岡田一郎氏(海陽町立博物館協議会会長)による特別講話「海部郷土史60年」が開催され、約百名の来場者が聴講に訪れました。

福井脩教育長のあいさつに続いて、初めに、これまでの研究の歩みがまるで走馬燈のように回想されるとの心境に触れられ、海部郷土史の新たな研究への願いを語られました。

岡田氏は、これまで数々の郷土出版物のなかに海部郷土史にかかわることについて著されていますが、それらの一部から、(1)阿波のいただきさん、(2)海部の人物について、(3)小笠原



岡田一郎氏による特別講話の様子

島発見記、(4)海部刀研究のまとめについて90分間話しをしていただきました。

会場入口には、海部の貴重な民俗資料である阿波のいただきさんの衣装を展示し、行商先での海部女の逞しさ、かわいさが好評であったこと、海部出身の維新の英傑海部閑六(芝野高三)のこと、伝承ではなく史実として江戸時代に小笠原島を最初に発見した阿州浅川の船頭勘左衛門等の海の生活者としての偉大な足跡、そして海部刀研究の思い出に及び、刀の美しさと反りについでの話、防災対策も兼ね、優れた海部刀の姿を石に刻み後世に残したいとの熱い思いを伝えられました。

特別講話は、海部文化のすばらしさを再発見する機会となりました。



特別講話の様子

## シンポジウム 「歴史のなかの津波被害 —過去からのメッセージ—」

平成25年12月7日(土)に海南文化館大会議室において、シンポジウム「歴史のなかの津波被害—過去からのメッセージ—」(歴史資料保全ネットワーク・徳島主催/海陽町立博物館共催)が開催されました。

五軒家憲次町長のあいさつの後、徳島大学名誉教授 村上仁士氏による「歴史のなかの津波に学ぶ」3・11後の防災研究から「過去の津波被害」の講演がありました。

講演では、過去の津波被害を絵図などから復元した当時の地形環境と重ね合わせた研究から、現在の居住環境が過去どのような地形環境であったかを知ること



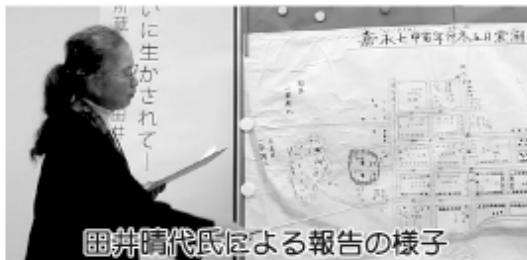
村上仁士氏による講演の様子

とが、防災上きわめて重要な視点になるとの話がありました。

また、穴喰在住の田井晴代氏による「震潮記」の報告が行われ、『震潮記』(穴喰・組頭庄屋田井家)との出会いから持ち続けられている、先祖が必死に書き残した貴重な記録を現代の津波防災に役立てたいとの強い思いが語られました。

総勢50名余りの方々が約三時間のシンポジウムに参加しました。

過去の津波被害の経験・教訓に学ぶ大切さを再確認するための貴重な機会となるシンポジウムでした。



田井晴代氏による報告の様子

穴喰俳句 一月例会

年賀状ポストに落とす音のする  
 数え日や忘れておりし診療所  
 年の瀬や宅配便のチャイム鳴る  
 柚子風呂や家族の無事を祈りつつ  
 木枯しの吹く音ばかり山の家  
 新聞を読む暇もなし除夜の鐘  
 長い夜とりとめのない話して  
 青春は風切るマフラー冬木立  
 箒あと残る境内銀杏散る  
 年の瀬の明日は年の始めなり  
 漁火の一灯もなしお元日  
 烏たちの古巣がひとつ初山河  
 年の瀬や街ゆく人はみな無口  
 傾きを直しておりぬ注連飾  
 大声で笑ってみたり葱提げて  
 またもとの思案にもどり日向ぼこ  
 (奈半利川原)  
 処刑場跡の落葉を踏んでゐる

阿津敏美  
 陸田ヨネ子  
 元木栄子  
 藤川照子  
 梅田千恵子  
 新井久実  
 中岡啓泰  
 山本球子  
 川野佳代  
 外山千佳  
 長岡達江  
 寺崎照代  
 中島時  
 元木朱子  
 間戸谷恵子  
 鍛冶田晟  
 木下野生

海南俳句 平成二十六年初旬会

椅子足して囲むテーブル晦日蕎麦  
 清貧に年重ね来し寒の梅  
 何してもいつも一人や水仙花  
 着ぶくれを気にせぬ歳となりにけり  
 いろいろの仏様なり寒日和  
 山を染め里染めて満つ初黄  
 車椅子来ており焚火たく中に  
 大鍋は昔のことよなずな粥  
 境内は風吹く浄土梅ひらく  
 秒針のコトリと右へ去年今年  
 賀状来て一筆添えたる友想う  
 喰い足りて寝足りてもまだ炬燵出ず  
 借戸坂会釈交して冬遍路  
 冬ざれの落人の里瀬音して  
 淑気みつ蒼き絶海神の島

田中たち子  
 岳山祐弘  
 富田聞二  
 鍛冶崎郁夫  
 西沢初江  
 山本達平  
 岡田賀代子  
 津川須美江  
 廣瀬克子  
 谷口洋根子  
 平道はつ子  
 新居利之  
 叶岡陽二  
 橋本幸子  
 武知陸子

### 海部短歌会

氷張る冬のひと世も住にけりと甘く香れる老梅の花  
 落慶へ集う祝賀に待望の晋山様は上堂に立つ  
 バス釣りの道具光れり釣り下手の父を誘いて勇みゆく孫  
 日に花開きゆく臘梅の黄色ほのかに誰か待ちおり  
 Gゴルフにて妻優勝す大寒に風邪の功名と咳して笑う  
 城満寺の座禅の堂を廻りゆけば冬清らかに読経降りいる  
 願わくば三日後先逝くことが我と夫との阿吽の呼吸  
 庭の鯉自在に泳ぐを残しおき思ひ出多き家を越しゆく

田村航也  
 風呂谷幸子  
 溝内和恵  
 小笹仁子  
 池田孝司  
 北村千代子  
 西田美代  
 栢岡節子

### 海部ひまわり俳句

ふらつけどまだ倒れまじ一人独楽  
 立冬やネオンの文字のひとつ欠け  
 闇汁やあたりしだいのまつりごと  
 五年日記終まで書かんとペンも買う  
 風きびしはるかかなたの山眠る  
 砂浜や波おだやかに初景色  
 ひしひしと静寂にひびく氷柱かな  
 大根を食べて元気な優太くん  
 冬の夜「マツチ売りの少女」どこかしら  
 息白し部屋の中でもこの温度

津田一  
 西本公明  
 榊原礼子  
 南歌子  
 松田嘉子  
 元木美枝子  
 佐藤美代子  
 穴戸道子  
 岡育代  
 川野照美

### 網代川柳一月句会より

利用価値無くした老いの一人言  
 野良仕事音痴も気兼ねなく歌う  
 廃校の庭に落ちてる童歌  
 熱爛の二合で今日の灰汁ながし  
 不用意な言葉つつしむおもいやり  
 不器用に生きて笑える妻と居る  
 用足して鬼の居ぬまにお茶にする  
 老い進み五体の枯れる音がする  
 子育てを終えた頃には親の守り  
 休みなく書いた日記が描く日々  
 知恵袋穴もないのに溜まらない

太田一洋  
 北川弥生  
 風呂谷いずみ  
 井上可楽  
 中村あかり  
 高木柳月  
 黒岩一平  
 石垣小道  
 椎崎日和  
 福岡純山  
 山本三久



トピック

町指定有形文化財（彫刻）

門前谷石仏 城満寺所蔵



この石仏は線刻の地藏菩薩像で、使われている石は硬質砂岩である。明治44年(1911年)7月25日に、吉田の歌長太郎(地主)が通称門前谷の奥の「釈迦藪」を開墾していた時に発見した。高さは約32cm、幅約14cm、厚さ約8cmで、黒く煤けている。

吉田の城満寺は、鎌倉時代後期に瑩山紹瑾禅師が開いた四国最古の曹洞宗の名刹であるが、門前谷は旧城満寺跡とされている。出土した石仏は室町時代頃の作とみられ、大正14年(1925年)に戸田吾雄禅師の尽力によって西谷に再建された現在の城満寺に安置されている。